

10

Sep

{ 10月に予定されているセンターのイベント情報や、  
その他のお知らせについてご案内します。 }

漫湖水鳥・湿地センター 開館10周年特別行事

漫湖みんなで  
ミュージアム  
2013



漫湖の自然や生きもの、観察会の様子や思い出を、子どもたちが活き活きと表現した楽しい作品を募集します。たくさんのご応募お待ちしております。

募集  
締切

2013年

11月10日(日)まで

応募部門 絵画・写真・作文の3部門 (※小学生未満は絵画部門のみ)

応募対象 沖縄県在住の3才以上の未就学児童～高校生まで

賞

金賞…計13名(賞状と2,000円の図書カード)

銀賞…計26名(賞状と1,000円の図書カード)

銅賞…計39名(賞状と副賞)

入選…計65名(賞状)

学校賞…1校(賞状と5,000円の図書カード)

※詳しくは漫湖水鳥・湿地センターのホームページをご覧ください。

漫湖水鳥・湿地センターホームページ

<http://www.manko-mizudori.net/>

Topic:

{ いきものファインダー  
漫湖の風景 21 }



湿地に映える鮮やかな赤で思い出すモノ。

8月、木道が延長されたこともあり、これまで以上に木道散策が楽しくなった。木道で観察できる生きものはカニやトンミンミーといった干潟の生きものだけではない。木道の入り口付近は、汽水域と淡水域のちょうど境目になっていて、ここでの人気者はチョウやバッタをはじめ、トンボやアメンボといった水辺の昆虫たちだ。鮮やかな赤が印象的なタイリクショウジョウトンボもこの時期の主役だろう。こういう昆虫たちを見ていると、ふと思い出すモノがある。あのジャポニカ学習帳だ。テントウムシやバッタをはじめ、見たこともない世界中の珍しい昆虫や花の写真が使われた表紙は子ども心にワクワクさせられた。しかし近頃は虫嫌いの親や子どもが増えたことが原因で、表紙から昆虫の写真が消えてしまったらしい。とても残念な話である。

## 今年の夏休みも「漫湖自然学校」は、大盛り上がりでした!!

漫湖水鳥・湿地センターの夏休みイベントの定番になりつつある『漫湖自然学校』が今年も開校し、たくさんの親子連れでにぎわいました。実施したプログラムの数は全17回、参加者数は、大人120名、こども212名で合計332名となりました。

漫湖自然学校には大きく分けて2つの柱があります。一つは野外での観察がメインの観察会、もう一つは座学と解剖や実験をセットにした講座やものづくりを行う研究室です。



：観察会「水の中のいきものたち」の一コマ



：研究室「バズーカメラをつくらう」の一コマ

この2つの柱を軸にして「漫湖でやる、自由研究。」をコンセプトに、自由研究の題材に

なりそうな漫湖ならではのプログラムを、主に小学生以上の子どもたちを対象に実施しています。「ナイトウォーク」や、カニの幼生プランクトンを観察する「月夜とカニの観察会」など夜のプログラムも大変人気があります。



：観察会「月夜とカニの観察会」の一コマ

今年はさらに、自然や生きものが大好きな大人の方向けのプログラム「フライデーナイト 大人の自由研究」も企画しました。今回は昆虫をプラスチックで封入する「樹脂標本づくり」を実施しました。



：大人の自由研究「樹脂標本づくり」の一コマ

これだけの数のプログラムを実施して、さすがに後半はパテてしまいましたが、子どもたちの驚きに満ちた眼を前に、また来年も頑張ろうという気持ちが湧いてきました。

■ 2013.8/1 — 2013.8/31

{ 漫湖で確認された野鳥 …………… 計 35 種 }

### 漫湖寄鳥見鳥

### 漫湖で確認された鳥類一覧

8/29



### イソシギといそしぎ。

8月下旬、耳に届くシギチの鳴き声が徐々に賑やかになってきた。そんな中、干潟で尾を上下に振るお決まりの仕草を見せる鳥を発見。イソシギだ。イソシギは県内に冬鳥として、例年8月下旬頃にやってくる。そのイソシギが、アメリカ映画のタイトルになっているということを知って驚いた。出演は、かの有名女優エリザベス・テイラーというからさらに驚きだ。「The sandpiper(邦題:いそしぎ)」というその映画は、文字通り登場人物の心情がいそしぎによって象徴的に描かれているらしい。一体どんな物語なのだろうか?とても気になる。

1. キジバト	26. ツミ
2. ゴイサギ	27. カワセミ
3. アマサギ	28. リュウキュウツバメ
4. アオサギ	29. シロガシラ
5. ダイサギ	30. ヒヨドリ
6. チウサギ	31. メジロ
7. コサギ	32. イソヒヨドリ
8. オオバン	33. キセキレイ
9. ムナグロ	34. カワラバト※
10. コチドリ	35. シマキンバラ※
11. シロチドリ	36.
12. メダイチドリ	37.
13. オオメダイチドリ	38.
14. チウシャクシギ	39.
15. ダイシャクシギ	40.
16. アカアシシギ	41.
17. アオアシシギ	42.
18. キアシシギ	43.
19. ソリハシシギ	44.
20. イソシギ	45.
21. キョウジョシギ	46.
22. トウネン	47.
23. ヒバリシギ	48.
24. ウズラシギ	49.
25. ミサゴ	50. ※は外来種

※この観察記録は、毎月実施されている鳥獣保護区の定点カウントの記録と、センターでの観察記録を基にまとめたものです。